

Special events

6.24~28

国際ビジネス学会 2011年次名古屋大会

6月24日から28日にかけて、ウインクあいち（愛知県産業労働センター）において国際ビジネス学会（Academy of International Business）2011年次名古屋大会が開催された。国際ビジネス学会は国際ビジネスの分野における指導的な役割を果たすことを目的に1959年に設立されたもので、全世界79ヵ国3,488の会員数を集めている。

今回は南山大学がホスト校となり日本で初めて開催されたもので、約40ヵ国から約1,000人の参加者を集め、「持続可能な国際ビジネス」（International Business for Sustainable World Development）という大会テーマのもと、各発表セッションにおいて、活発な議論が行われた。



2011年度オープンキャンパス

2011年度オープンキャンパスが、7月17日に名古屋・瀬戸内キャンパスで開催された。今年度は新企画として「南山大学卒業生トーカーライブ」がおこなわれた。各業界で活躍する卒業生が集い、実際の仕事の話や、南山大学での学びで役に立った事などを中心に語り合ない、来場者は熱心に耳を傾けていた。オープンキャンパス参加者は名古屋キャンパス5,182名、瀬戸内キャンパス650名、合計5,832名であった。猛暑の中、南山大学のキャンパスで教職員や在学生、卒業生などと接することで、南山大学の良さを実感していただけたことと思う。



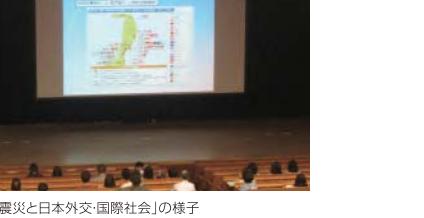
学生入試広報スタッフによるキャンパスツアー（名古屋キャンパス新棲R様）

（左）葉瀬久名古屋銀行代表取締役頭取
（右）カルマノ学長

7.6

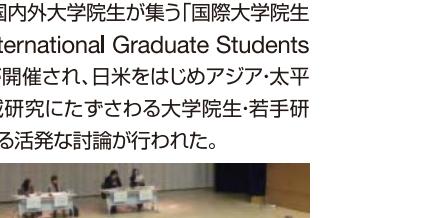
外務省セミナー「学生と語る」

7月6日、本学を会場に名古屋地区「外務省セミナー『学生と語る』～外交の最前線を訪れてみよう～」が開催された。東日本大震災後の復興支援をめぐって、国際社会との交渉とりまとめ役を担当している外務省大臣官房総務課課長管理調整室長・麻妻信一氏による基調講演（東日本大震災と日本外交・国際社会への取り組み）を行なった。あわせてODA（政府開発援助）、領土問題、中東・北アフリカ情勢など多分野が開催された。外交の最前線で活躍する外務省のエキスパートを前に、激励する国際情勢とそれに対処するための日本外交の「今後」について、熱気あふれるディスカッションが行われた。



名古屋アメリカ研究夏期セミナー (NASSS 2011)

名古屋アメリカ研究夏期セミナー（Nagoya American Studies Summer Seminars通称NASSS）が、7月23日から26日にかけて、名古屋キャンパスおよび南山学園研修センターを会場として開催された。南山大学がホスト校として5年目という最終年を迎えた今年は「グローバル化とアメリカ研究の行方」をテーマとし、専門家会議【Professional Conference】（初日は一般公開）に加えて国内外大学院生が集う「国際大学院生セミナー【International Graduate Students Seminar】」が開催され、日米をはじめアジア・太平洋地域で地域研究にたずさわる大学院生・若手研究者たちによる活発な討論が行われた。



名古屋銀行と「産学連携を推進する協定」締結記念式

7月25日、本学と株式会社名古屋銀行との間で「産学連携を推進する協定」が締結され、その記念式が行われた。挨拶の中で、ミカエル・カルマノ学長は「今後、相互補完しながら社会貢献していく」と、葉瀬久名古屋銀行代表取締役頭取は「企業と大学の接点づくりを担い、地域の役に立ちたい」と述べた。本学が金融機関と協定を結ぶのは今回が初めてであり、今後、共同商品開発・ソフトウェア開発・ITを活用した改善活動等における連携を推進していく予定である。



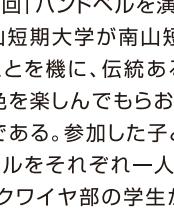
（左）葉瀬久名古屋銀行代表取締役頭取
（右）カルマノ学長

7.23-31-8.6

「大学で、未来の自分を探してみよう!」

7月23日-31日および8月6日に小学生が南山大学の先生や学生と一緒に学ぶ楽しい体験型の講座、南山大学2011年度連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」（全6回）が開催された。連続講座（2009年度までは連続講演会）は2005年度に始まり、南山大学の知的財産を地域社会に還元することで大学の社会貢献の一翼を担い、南山大学の教育・研究を広く社会に知らしめる企画となっている。連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」は昨年も非常に好評であり、今年も定員を超える多くの子どもたちの応募があった。

第5回「ハンドベルを演奏しよう!」は今年度から南山短期大学が南山短期大学部に名称変更したことを機に、伝統ある短期大学ハンドベルの音色を楽しんでもらうと新たに企画された講座である。参加した子どもたちは十数個のハンドベルをそれぞれ一人～2個担当し、ハンドベル・クワイア部の学生から丁寧な指導を受けた。ハンドベルはリズム感や表現力だけでなく、他の演奏者の音に対する集中力と協調性が求められる難しい樂器であり、講座開始直後は子どもたちも戸惑っていたが、次第にハンドベルの魅力に取りつかれ、休憩時間も熱心に練習する姿が見られた。また、付き添いで来られた保護者の皆さんも別室での練習をし、子どもたちの発表演奏にサプライズとして参加し合唱した。2時間弱の練習とはとても思えないハンドベルの涼やかなハーモニーがF棟を包み込んだひとときであった。



7.23-26 名古屋アメリカ研究夏期セミナー (NASSS 2011)

名古屋アメリカ研究夏期セミナー（Nagoya American Studies Summer Seminars通称NASSS）が、7月23日から26日にかけて、名古屋キャンパスおよび南山学園研修センターを会場として開催された。南山大学がホスト校として5年目という最終年を迎えた今年は「グローバル化とアメリカ研究の行方」をテーマとし、専門家会議【Professional Conference】（初日は一般公開）に加えて国内外大学院生が集う「国際大学院生セミナー【International Graduate Students Seminar】」が開催され、日米をはじめアジア・太平洋地域で地域研究にたずさわる大学院生・若手研究者たちによる活発な討論が行われた。



10.8 野外宗教劇「受難」

10月8日（土）18:00～[雨天延期]10月15日（土）～名古屋キャンパスのバッヘ・スクエアを舞台に、今年で45回目を迎える野外宗教劇「受難」が上演される。野外宗教劇「受難」は、カトリック大学である本学を代表する伝統行事であり、出演は叶もんのこと、演出、音響、衣装、マイクといった要素を組み合わせながらキャンパスライフについて語り合う「ワールドフェスティバル」が開催される。

他にも学部・学科の教育内容や特色を紹介する説明会や、在学生によるキャンバスターなどを実施する。1日、高校生に南山大学キャンパスライフルを感じてもらいたい」と語った。本学が金融機関と協定を結ぶのは今回が初めてであり、今後、共同商品開発・ソフトウェア開発・ITを活用した改善活動等における連携を推進していく予定である。

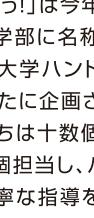
（左）葉瀬久名古屋銀行代表取締役頭取
（右）カルマノ学長

7.23

「大学で、未来の自分を探してみよう!」

7月6日、本学を会場に名古屋地区「外務省セミナー『学生と語る』～外交の最前線を訪れてみよう!～」が開催された。東日本大震災後の復興支援をめぐって、国際社会との交渉とりまとめ役を担当している外務省大臣官房総務課課長管理調整室長・麻妻信一氏による基調講演（東日本大震災と日本外交・国際社会への取り組み）を行なった。あわせてODA（政府開発援助）、領土問題、中東・北アフリカ情勢など多分野が開催された。外交の最前線で活躍する外務省のエキスパートを前に、激励する国際情勢とそれに対処するための日本外交の「今後」について、熱気あふれるディスカッションが行われた。

今回の参加した子どもたちは講座の中で将来への何かをつかみ、それは未来へはばたく第一歩になったことであろう。



7.23-31-8.6 「大学で、未来の自分を探してみよう!」

7月23日-31日および8月6日に小学生が南山大学の先生や学生と一緒に学ぶ楽しい体験型の講座、南山大学2011年度連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」（全6回）が開催された。連続講座（2009年度までは連続講演会）は2005年度に始まり、南山大学の知的財産を地域社会に還元することで大学の社会貢献の一翼を担い、南山大学の教育・研究を広く社会に知らしめる企画となっている。連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」は昨年も非常に好評であり、今年も定員を超える多くの子どもたちの応募があった。



10.10 1日体験入学会

10月10日（土）18:00～[雨天延期]10月15日（土）～名古屋キャンパスのバッヘ・スクエアを舞台に、今年で45回目を迎える野外宗教劇「受難」が上演される。野外宗教劇「受難」は、カトリック大学である本学を代表する伝統行事であり、普段の大学の様子を体感することができます。今年度は新企画として瀬戸内キャンパスにおいて留学生オススの料理や各学年の菓子を食べながらキャンパスライフについて語り合う「ワールドフェスティバル」が開催される。

他にも学部・学科の教育内容や特色を紹介する説明会や、在学生によるキャンバスターなどを実施する。1日、高校生に南山大学キャンパスライフルを感じてもらいたい」と語った。本学が金融機関と協定を結ぶのは今回が初めてであり、今後、共同商品開発・ソフトウェア開発・ITを活用した改善活動等における連携を推進していく予定である。

（左）葉瀬久名古屋銀行代表取締役頭取
（右）カルマノ学長

7.23-31-8.6

「キャリアサポート・就職支援プログラム(秋)」

7月23日-31日および8月6日に小学生が南山大学の先生や学生と一緒に学ぶ楽しい体験型の講座、南山大学2011年度連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」（全6回）が開催された。連続講座（2009年度までは連続講演会）は2005年度に始まり、南山大学の知的財産を地域社会に還元することで大学の社会貢献の一翼を担い、南山大学の教育・研究を広く社会に知らしめる企画となっている。連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」は昨年も非常に好評であり、今年も定員を超える多くの子どもたちの応募があった。

今回の参加した子どもたちは講座の中で将来への何かをつかみ、それは未来へはばたく第一歩になったことであろう。



「キャリアサポート・就職支援プログラム(秋)」

7月23日-31日および8月6日に小学生が南山大学の先生や学生と一緒に学ぶ楽しい体験型の講座、南山大学2011年度連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」（全6回）が開催された。連続講座（2009年度までは連続講演会）は2005年度に始まり、南山大学の知的財産を地域社会に還元することで大学の社会貢献の一翼を担い、南山大学の教育・研究を広く社会に知らしめる企画となっている。連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」は昨年も非常に好評であり、今年も定員を超える多くの子どもたちの応募があった。



「キャリアサポート・就職支援プログラム(秋)」

7月23日-31日および8月6日に小学生が南山大学の先生や学生と一緒に学ぶ楽しい体験型の講座、南山大学2011年度連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」（全6回）が開催された。連続講座（2009年度までは連続講演会）は2005年度に始まり、南山大学の知的財産を地域社会に還元することで大学の社会貢献の一翼を担い、南山大学の教育・研究を広く社会に知らしめる企画となっている。連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」は昨年も非常に好評であり、今年も定員を超える多くの子どもたちの応募があった。

（左）葉瀬久名古屋銀行代表取締役頭取
（右）カルマノ学長

7.23

「キャリアサポート・就職支援プログラム(秋)」

7月23日-31日および8月6日に小学生が南山大学の先生や学生と一緒に学ぶ楽しい体験型の講座、南山大学2011年度連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」（全6回）が開催された。連続講座（2009年度までは連続講演会）は2005年度に始まり、南山大学の知的財産を地域社会に還元することで大学の社会貢献の一翼を担い、南山大学の教育・研究を広く社会に知らしめる企画となっている。連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」は昨年も非常に好評であり、今年も定員を超える多くの子どもたちの応募があった。

今回の参加した子どもたちは講座の中で将来への何かをつかみ、それは未来へはばたく第一歩になったことであろう。



「キャリアサポート・就職支援プログラム(秋)」

7月23日-31日および8月6日に小学生が南山大学の先生や学生と一緒に学ぶ楽しい体験型の講座、南山大学2011年度連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」（全6回）が開催された。連続講座（2009年度までは連続講演会）は2005年度に始まり、南山大学の知的財産を地域社会に還元することで大学の社会貢献の一翼を担い、南山大学の教育・研究を広く社会に知らしめる企画となっている。連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」は昨年も非常に好評であり、今年も定員を超える多くの子どもたちの応募があった。



「キャリアサポート・就職支援プログラム(秋)」

7月23日-31日および8月6日に小学生が南山大学の先生や学生と一緒に学ぶ楽しい体験型の講座、南山大学2011年度連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」（全6回）が開催された。連続講座（2009年度までは連続講演会）は2005年度に始まり、南山大学の知的財産を地域社会に還元することで大学の社会貢献の一翼を担い、南山大学の教育・研究を広く社会に知らしめる企画となっている。連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」は昨年も非常に好評であり、今年も定員を超える多くの子どもたちの応募があった。

（左）葉瀬久名古屋銀行代表取締役頭取
（右）カルマノ学長

7.23

「キャリアサポート・就職支援プログラム(秋)」

7月23日-31日および8月6日に小学生が南山大学の先生や学生と一緒に学ぶ楽しい体験型の講座、南山大学2011年度連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」（全6回）が開催された。連続講座（2009年度までは連続講演会）は2005年度に始まり、南山大学の知的財産を地域社会に還元することで大学の社会貢献の一翼を担い、南山大学の教育・研究を広く社会に知らしめる企画となっている。連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」は昨年も非常に好評であり、今年も定員を超える多くの子どもたちの応募があった。

今回の参加した子どもたちは講座の中で将来への何かをつかみ、それは未来へはばたく第一歩になったことであろう。



「キャリアサポート・就職支援プログラム(秋)」

7月23日-31日および8月6日に小学生が南山大学の先生や学生と一緒に学ぶ楽しい体験型の講座、南山大学2011年度連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」（全6回）が開催された。連続講座（2009年度までは連続講演会）は2005年度に始まり、南山大学の知的財産を地域社会に還元することで大学の社会貢献の一翼を担い、南山大学の教育・研究を広く社会に知らしめる企画となっている。連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」は昨年も非常に好評であり、今年も定員を超える多くの子どもたちの応募があった。



「キャリアサポート・就職支援プログラム(秋)」

7月23日-31日および8月6日に小学生が南山大学の先生や学生と一緒に学ぶ楽しい体験型の講座、南山大学2011年度連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」（全6回）が開催された。連続講座（2009年度までは連続講演会）は2005年度に始まり、南山大学の知的財産を地域社会に還元することで大学の社会貢献の一翼を担い、南山大学の教育・研究を広く社会に知らしめる企画となっている。連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」は昨年も非常に好評であり、今年も定員を超える多くの子どもたちの応募があった。

（左）葉瀬久名古屋銀行代表取締役頭取
（右）カルマノ学長

7.23

「キャリアサポート・就職支援プログラム(秋)」

7月23日-31日および8月6日に小学生が南山大学の先生や学生と一緒に学ぶ楽しい体験型の講座、南山大学2011年度連続講座「大学で、未来の自分を探してみよう!」（全6回）が開催された。連続講座（2009年度までは連続講演会）は2005年度に始まり、南山大学の知的財産を地域社会

Feature Article 特集 南山大学Webページ紹介

今日は南山大学Webページについてご紹介します。南山大学Webページには南山大学に関する様々な情報が盛りだくさん。いつでもどこからでも訪れてみてください。



南山大学・日本語版トップページ

このページに多種多様な項目が設けられています。自分がよく利用するメニュー表示をカスタマイズできる「My KUP」内に「南山スペシャル」という項目があります。南山大学Webページ内に掲載されている南山大学ならではのオリジナル機能もあります。



南山大学・英語版トップページ

「個の力を、世界の力に。」をビジョン・キーフレーズに掲げる南山大学ならではの英語版Webページです。カルマノ学長の海外出張日記も掲載されています。



先輩の履歴書

やりがいを見つけ社会で生き生きと働く卒業生、興味ある様々な分野にチャレンジする在学生。未来の南山生へ先輩たちを紹介しています。



みなさまどうぞ南山大学Webページへ、いつでもどこからでも訪れてみてください。きっとなにかが見つかるはずです。 <http://www.nanzan-u.ac.jp/>

(大学事務部長 池口定雄)

各種コンテンツ紹介

日本語版トップWebページ右端に掲載されている【PIC】KUP内に「南山スペシャル」という項目があります。南山大学Webページ内に掲載されている南山大学ならではのオリジナル機能が紹介されています。



南山大学のブログ n-cast+

新しいスタイルでキャンパスライフを紹介する、南山大学の学生による放送局。留学、部活・サークル、グルメ、オシャレ情報などを在学生がお届けしています。



南山大学とカトリックの精神

南山大学は、共学の大学としては中部唯一のカトリック系ミッションスクールで「キリスト教世界觀に基づく学校教育」をその建学の理念としています。



本学では、私立大学としての公共性と説明責任を認識し、從来から財務改善に努めるとともに、財務状況を広く公表しており、引き続きこの方針を維持していく所存である。今後ともご理解、ご支援を賜りたい。

(大学事務部長 池口定雄)

キャンパス・校舎探訪

建築家アントン・レーモンドの精神が今も息づく歴史を感じさせる名古屋キャンパス、最新のネットワーク環境が整う瀬戸キャンパス。南山大学のキャンパス・校舎を紹介しています。



2010年度決算について

金(基金)と翌年度越越消費収支差額)となる。資産の一部は、新校舎(建物)建設費用や第2号基本資金計画の金額等を含めて固定資産2,605万円増加しさらに現金預金の増加によって流動資産が1,667万円増加した。この結果、総資産は4,272万円増加となった。他方、日本学振会校振共済事業団への借入金等による負債が1,977万円増加したことで翌年度越越消費収支超過額が449万円増加したことに自己資金は2,426万円増加となつた。これにより負債と自己資金の合計は4,272万円の増加となつた。



充実した、また、2013年秋のリニューアルオープンに向けて、人類学博物館の基本・詳細設計を2011年度に着手する。

2010年度は、新校舎(建物)建設という大型事業を実施しながらか、可能な限り教育・研究環境の充実に努めた。本学では、「NANZAN大学概要」「南山大学概要」「南山大学公式webページ」において財政状況を公開し、透明性確保に努めている。今回は、2010年度決算および2011年度予算について、財務諸表とともに説明させていただくな。

お、2010年度決算については、南山大学、南山短期大学各々について、2011年度予算について、短期大学部を合わせた計算書になっている。

セントラル、ワールドブザ、国際教育センターが移設され、国際化推進の拠点となる。さらに500名取容のラッタントホール、各種教室、教員研究室等も整備され、教育・研究環境が合わせた計算書になっている。

南山大学公開データー覧

南山大学は教育機関として社会への説明責任を果たすため、積極的に情報公開をおこなっています。



2010年度決算について

南山大学の運営費は、新校舎(建物)建設費用や第2号基本資金計画の金額等を含めて固定資産2,605万円増加しさらに現金預金の増加によって流動資産が1,667万円増加した。この結果、総資産は4,272万円増加となつた。他方、日本学振会校振共済事業団への借入金等による負債が1,977万円増加したことで翌年度越越消費収支超過額が449万円増加したことに自己資金は2,426万円増加となつた。これにより負債と自己資金の合計は4,272万円の増加となつた。



充実した、また、2013年秋のリニューアルオープンに向けて、人類学博物館の基本・詳細設計を2011年度に着手する。

2010年度は、新校舎(建物)建設という大型事業を実施しながらか、可能な限り教育・研究環境の充実に努めた。本学では、「NANZAN大学概要」「南山大学概要」「南山大学公式webページ」において財政状況を公開し、透明性確保に努めている。今回は、2010年度決算および2011年度予算について、財務諸表とともに説明させていただくな。

お、2010年度決算については、南山大学、南山短期大学各々について、2011年度予算について、短期大学部を合わせた計算書になっている。

セントラル、ワールドブザ、国際教育センターが移設され、国際化推進の拠点となる。さらに500名取容のラッタントホール、各種教室、教員研究室等も整備され、教育・研究環境が合わせた計算書になっている。

南山短期大学

このページに多種多様な項目が設けられています。自分がよく利用するメニュー表示をカスタマイズできる「My KUP」内に掲載されている南山大学ならではのオリジナル機能もあります。



南山短期大学

建築家アントン・レーモンドの精神が今も息づく歴史を感じさせる名古屋キャンパス、最新のネットワーク環境が整う瀬戸キャンパス。南山大学のキャンパス・校舎を紹介しています。



充実した、また、2013年秋のリニューアルオープンに向けて、人類学博物館の基本・詳細設計を2011年度に着手する。

2010年度は、新校舎(建物)建設という大型事業を実施しながらか、可能な限り教育・研究環境の充実に努めた。本学では、「NANZAN大学概要」「南山大学概要」「南山大学公式webページ」において財政状況を公開し、透明性確保に努めている。今回は、2010年度決算および2011年度予算について、財務諸表とともに説明させていただくな。

お、2010年度決算については、南山大学、南山短期大学各々について、2011年度予算について、短期大学部を合わせた計算書になっている。

セントラル、ワールドブザ、国際教育センターが移設され、国際化推進の拠点となる。さらに500名取容のラッタントホール、各種教室、教員研究室等も整備され、教育・研究環境が合わせた計算書になっている。

南山大学・日本語版トップページ

このページに多種多様な項目が設けられています。自分がよく利用するメニュー表示をカスタマイズできる「My KUP」内に掲載されている南山大学ならではのオリジナル機能もあります。



南山大学・英語版トップページ

「個の力を、世界の力に。」をビジョン・キーフレーズに掲げる南山大学ならではの英語版Webページです。カルマノ学長の海外出張日記も掲載されています。



充実した、また、2013年秋のリニューアルオープンに向けて、人類学博物館の基本・詳細設計を2011年度に着手する。

2010年度は、新校舎(建物)建設という大型事業を実施しながらか、可能な限り教育・研究環境の充実に努めた。本学では、「NANZAN大学概要」「南山大学概要」「南山大学公式webページ」において財政状況を公開し、透明性確保に努めている。今回は、2010年度決算および2011年度予算について、財務諸表とともに説明させていただくな。

お、2010年度決算については、南山大学、南山短期大学各々について、2011年度予算について、短期大学部を合わせた計算書になっている。

セントラル、ワールドブザ、国際教育センターが移設され、国際化推進の拠点となる。さらに500名取容のラッタントホール、各種教室、教員研究室等も整備され、教育・研究環境が合わせた計算書になっている。

南山大学・日本語版トップページ

このページに多種多様な項目が設けられています。自分がよく利用するメニュー表示をカスタマイズできる「My KUP」内に掲載されている南山大学ならではのオリジナル機能もあります。



南山大学・英語版トップページ

「個の力を、世界の力に。」をビジョン・キーフレーズに掲げる南山大学ならではの英語版Webページです。カルマノ学長の海外出張日記も掲載されています。



充実した、また、2013年秋のリニューアルオープンに向けて、人類学博物館の基本・詳細設計を2011年度に着手する。

2010年度は、新校舎(建物)建設という大型事業を実施しながらか、可能な限り教育・研究環境の充実に努めた。本学では、「NANZAN大学概要」「南山大学概要」「南山大学公式webページ」において財政状況を公開し、透明性確保に努めている。今回は、2010年度決算および2011年度予算について、財務諸表とともに説明させていただくな。

お、2010年度決算については、南山大学、南山短期大学各々について、2011年度予算について、短期大学部を合わせた計算書になっている。

セントラル、ワールドブザ、国際教育センターが移設され、国際化推進の拠点となる。さらに500名取容のラッタントホール、各種教室、教員研究室等も整備され、教育・研究環境が合わせた計算書になっている。

南山大学・日本語版トップページ

このページに多種多様な項目が設けられています。自分がよく利用するメニュー表示をカスタマイズできる「My KUP」内に掲載されている南山大学ならではのオリジナル機能もあります。



南山大学・英語版トップページ

「個の力を、世界の力に。」をビジョン・キーフレーズに掲げる南山大学ならではの英語版Webページです。カルマノ学長の海外出張日記も掲載されています。



充実した、また、2013年秋のリニューアルオープンに向けて、人類学博物館の基本・詳細設計を2011年度に着手する。

2010年度は、新校舎(建物)建設という大型事業を実施しながらか、可能な限り教育・研究環境の充実に努めた。本学では、「NANZAN大学概要」「南山大学概要」「南山大学公式webページ」において財政状況を公開し、透明性確保に努めている。今回は、2010年度決算および2011年度予算について、財務諸表とともに説明させていただくな。

お、2010年度決算については、南山大学、南山短期大学各々について、2011年度予算について、短期大学部を合わせた計算書になっている。

セントラル、ワールドブザ、国際教育センターが移設され、国際化推進の拠点となる。さらに500名取容のラッタントホール、各種教室、教員研究室等も整備され、教育・研究環境が合わせた計算書になっている。

南山大学・日本語版トップページ

このページに多種多様な項目が設けられています。自分がよく利用するメニュー表示をカスタマイズできる「My KUP」内に掲載されている南山大学ならではのオリジナル機能もあります。



南山大学・英語版トップページ

「個の力を、世界の力に。」をビジョン・キーフレーズに掲げる南山大学ならではの英語版Webページです。カルマノ学長の海外出張日記も掲載されています。



充実した、また、2013年秋のリニューアルオープンに向けて、人類学博物館の基本・詳細設計を2011年度に着手する。

2010年度は、新校舎(建物)建設という大型事業を実施しながらか、可能な限り教育・研究環境の充実に努めた。本学では、「NANZAN大学概要」「南山大学概要」「南山大学公式webページ」において財政状況を公開し、透明性確保に努めている。今回は、2010年度決算および2011年度予算について、財務諸表とともに説明させていただくな。

お、2010年度決算については、南山大学、南山短期大学各々について、2011年度予算について、短期大学部を合わせた計算書になっている。

セントラル、ワールドブザ、国際教育センターが移設され、国際化推進の拠点となる。さらに500名取容のラッタントホール、各種教室、教員研究室等も整備され、教育・研究環境が合わせた計算書になっている。

南山大学・日本語版トップページ

このページに多種多様な項目が設けられています。自分がよく利用するメニュー表示をカスタマイズできる「My KUP」内に掲載されている南山大学ならではのオリジナル機能もあります。



南山大学・英語版トップページ

「個の力を、世界の力に。」をビジョン・キーフレーズに掲げる南山大学ならではの英語版Webページです。カルマノ学長の海外出張日記も掲載されています。



充実した